

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 福岡市立東部療育センター

公表日

令和8年3月25日

利用児童数

年 月 日

回収数

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援において、お子さんの支援に効果的な教具教材の助言を園の職員にしていると思いますか。						
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	令和7年度は、保育所等訪問支援の利用がなかったため、事業所における自己評価のみを行っています。					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切 な 支 援 の 提 供	5 お子さんの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6 お子さんのことを十分に理解し、お子さんの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7 お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」【注 i】が作成されていると思いますか。						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
	12 利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 園では、家族に対して家族支援プログラム（「ペアレント・トレーニング」【注 ii】等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						
	15 必要などきにお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 お子さんや家族からの相談や申入れについて、「対応の体制が整備」【注 iii】されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19 お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20 訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						
21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。							
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。							

非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報をお子さんや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	おさんは安心感を持って訪問支援を受けていますか。	安心感をもっている	どちらともいえない	少し不安を感じている	不安を感じている	わからない	
	28	事業所の支援に満足していますか。	満足している	やや満足している	どちらでもない	不満である	わからない	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

福岡市立東部療育センター

公表日

令和 8年 3月 25日

利用児童数

年 月 日 回収数

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	令和7年度は、保育所等訪問支援の利用がなかったため、事業所における自己評価のみを行っています。				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

事業所名 福岡市立東部療育センター

公表日 令和8年3月25日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援において、お子さんの支援に効果的な教具教材の助言を園の職員にしていると思いますか。	○		お子さんの障がい特性に応じた教材を提案し、実物や写真等を用いて具体的に助言します。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		適切な職員配置をしております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		お子さんに関わる多職種の職員と情報共有します。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		アンケート等の評価により、業務改善に繋がります。	
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		訪問前後でほかの職員と支援会議等実施します。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		第三者による外部評価を受け、評価結果を業務改善につなげます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人内での研修を含め、様々な研修に参加し、職員の資質向上を図っています。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		標準化された発達検査を踏まえてアセスメントを実施し、個別支援計画書を作成します。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		お子さんに関わる職員で個別支援会議を設定し、支援計画を作成します。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成するには、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先施設の担当者から施設の方針や体制、意向等を聞き取って支援計画を作成します。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行います。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		標準化された発達検査を基に、行動の状況を確認します。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえて、具体的な支援内容を設定しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行います。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	訪問は一人で実施し、職員間で情報共有します。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		訪問後に職員に報告し、情報共有や振り返りを行います。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先施設の理念を汲み取って支援計画を作成し、実施する際には内容を丁寧に伝えながら実施可能かの確認をします。	
18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		支援中はしっかり記録をとって報告書を作成し、支援の検証・改善に繋がります。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		訪問当日に訪問先でカンファレンスを行い、後日、保護者との面談を行います。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>			職員は法人主催の研修や外部研修に参加しています。
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			当センター内の担当職員が参加しています。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			当センター実施のセミナーの案内等を行います。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			契約の際に、担当職員より丁寧に説明を行います。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>			事業の趣旨や訪問支援の目的等について、訪問支援保育士が説明します。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			保護者との面談時に、お子さんや保護者の意向をしっかり確認します。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			面談を実施し、説明を行います。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			必要に応じて保護者からの相談に応じます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			相談の申し入れの対応については契約時に説明します。また、相談の申し入れには迅速かつ適切な対応に努めます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			ホームページや、わかば園在籍児へはコドモン等で行っています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			紙面で提示しながら伝達する等、必要に応じて配慮します。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>			訪問先施設に訪問日以外でも相談に応じられることを伝え、必要に応じて助言や支援を行います。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>			訪問終了後にカンファレンスを実施します。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			訪問終了後に面接し、支援内容を共有します。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問先施設の方針、職員体制などを考慮して助言を行います。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		各種マニュアルを策定し、発生を想定した訓練等を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		安全衛生委員会を毎月実施し、計画の策定や研修等を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		ヒヤリハット事案はセンター内で共有し、再発防止に向けて対策を検討しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止委員会を開催し、虐待防止に関する研修を実施しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		やむを得ず身体拘束を行う場合は、事前にお子さんや保護者へ説明して了承を得ます。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立東部療育センター		
○保護者評価実施期間	令和7年度は、保育所等訪問支援の利用がなかったため、従業者のみの評価にて自己評価の総括を行っています。		
○保護者評価有効回答数			
○従業者評価実施期間	令和7年12月24日	～	令和8年1月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年度は、保育所等訪問支援の利用がなかったため、従業者のみの評価にて自己評価の総括を行っています。		
○訪問先施設評価有効回答数			
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	障がい児保育訪問支援、私立幼稚園障がい児支援として様々な園へ訪問支援を実施している保育士が担当することができます。	対象児の支援について訪問先施設の担任と共に考え、担任が主体的に対象児の支援を行うスキルを身につけられるように支援します。訪問先施設の方針や職員体制を踏まえて助言します。	保育園や幼稚園での園内研修等を実施し、訪問先施設の支援体制の強化を図ります。
2	センター内に様々な専門職がいるため、専門的な支援や助言を行うことができます。	対象児の行動を様々な視点から分析し、訪問先施設の職員へ分かりやすく説明できるように努めます。	今後も訪問する職員が法人内外の研修に参加し、知識向上に努めます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問できる回数が少ないことです。(月1回)	訪問支援の担当職員が2名しかいないことです。(うち1名は通園部門のクラス担任と兼務)	対応できる職員の増員等を検討します。
2			
3			